

らしんばん

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
中央区糸屋町2丁目1-1
三和センチュリービル701号
TEL 06 (6809) 6440
FAX 06 (6809) 6445
E-mail: oskpk@angel.ocn.ne.jp

＜主な記事＞

- 学校訪問記
- 研究集会(事例発表)
- PTA 研修会
- 全高P 連三重大会
- 近高P 連兵庫大会
- 広報紙コンクール



訪問シリーズ(86)
花園高等学校

【学校紹介】



1963年に創立され普通科と国際文化科の2科を設置する全日制の高等学校です。3学年25クラスで、現在の生徒数は男子326名、女子649名の計975名です。国際文化科が設置されていることもあり海外の2校

と姉妹校(全北外国語高校(韓国)、LJBC(オーストラリア)となり、頻繁に交流を行っています。国際文化科は英語4技能を鍛えるカリキュラムになっており、第2外国語(中国語・韓国語・朝鮮語・フランス語から選択)があるのが特徴になっています。

普通科は2年次から理系と文系に分かれて学習し、難関大学進学や幅広い進路に対応したカリキュラムになっています。

進路については97%の生徒が進学しています。部活動は17の運動部、12の文化部があり7割の生徒がいずれかの部に所属しています。

活動的で明るく元気な生徒が多く、花高祭体育の部(体育祭)・文化の部(文化祭)は非常に盛り上がりがあります。体育の部は学年縦割りの4団対抗で、団長を初めとする団役員には複数の生徒が立候補し団員の選挙で団役員を決めています。



ます。文化の部は土日開催をしており、2日間で3000人を超える来校者があり、クラス劇、展示、模擬店、有志ステージなどを楽しんでいます。



生徒の学校満足度も高く、学校教育自己診断アンケートでは生徒・保護者の94%が花園高校に入学してよかったと答えています。これからも地域に愛され、生徒、保護者の満足度が高い学校をめざしていきたいと思っています。

【生徒会活動】

「生徒主体の生徒会活動」をめざして、執行部の活動や各行事の運営を行っています。2大行事の花高祭「体育の部」と「文化の部」では、それぞれ体育委員会、文化委員会を中心に生徒主体の行事運営となるよう頑張っています。

その他の活動では、年2回ある遅刻防止週間には執行部が校門、裏門に分かれて挨拶運動をして遅刻防止と元気な挨拶を呼び掛けています。また、部活動と同好会に協力を依頼して学校説明会の運



営補助や前日の学校内を清掃する「クリーンアップ」を行いました。今年度新しい取り組みとして、日照時間が短くなる12月、1月に「花高ライトアップ」と題してイルミネーションで本館前の生垣と木飾り、受験勉強や部活動等で下校する生徒の気持ちを明るく照らすことができました。

学年末の2月には「花リンピック」と題した球技大会(ドッジボール)を実施し、クラスでの最後の行事に大いに盛り上がりました。そして、2年前から行っているのが、近隣の2つの高校の生徒会執行部と意見交換をする「はひふサミット」です。参加校で交流し、普段当たり前に思っていることが他校では違うということに刺激をもらい、よりよい生徒会活動になるように意見交換をしています。

【PTA活動】

本校は役員28名と実行委員(各クラスより2名)で結成され、広報委員会、行事委員会、国際交流委員会、企画委員会の4つの委員会で構成されています。

花高祭・体育の部では給水活動を！花高祭・文化の部ではバザー会場やゲームコーナーを！みんなで見守りを出し合いながら、子どもたちのため、学校のために、様々な学校行事に参加し、楽しく活動しています。

役員同士の仲を深めるために、ランチ会を開催するなど、どんな活動にもできる範囲で、無理のない参加にしようと、安心して活動できる雰囲気作りをめざして頑張っています。



TA研究集会(事例発表)

ホテルアウーナ大阪



(要望書について)

令和6年5月20日付にて提出いたしました令和7年度「教育予算に係わる要望書」の回答につきまして令和6年12月に各校へ「教育庁からの回答」をメールでお送りさせていただきました。

- 個性を伸ばす高校教育の充実に関する事項
- 学校管理運営費に関する事項
- 施設・設備に関する事項
- 進路指導に関する事項
- PTA活動、その他に関する事項

右記5項目の回答となっておりますので、確認いただきますようお願いいたします。

PTA協議会 研究集会

大阪府立茨木高等学校



多彩な教育活動を展開しています。本校PTAは保護者代表18名と学級代表8名、計26名の実行委員が運営し、「学年委員会・広報委員会」が主体となり生徒の学びや学校生活を支えています。また、文化祭では「文化祭実行委員会」を充足し、PTAブラスの企画・運営を担当しています。

1、学年委員会
担任の先生方と連携し、学年総会や学級懇談会の司会・学校行事のサポートを行います。

2、文化委員会
社会見学と文化講演会を企画・運営します。

3、広報委員会
学校生活の魅力



4、文化祭への参加
昨年度はPTAブラスにて体育祭の衣装展示やスライドショー上映と、本校に関するクイズに挑戦し、正解数に応じてマニアック度を判定できるといった内容で多くの方にお楽しみいただきました。

5、妙見夜行登山での活動
大正14年に始まった茨木高校の伝統行事「妙見夜行登山」は、生徒が学校から妙見山

や生徒の活躍を伝えるため、年3回広報誌「いばらき」を発行しています。保護者が普段は立ち入ることのできない施設や行事の様子を記事にし、学校生活の楽しさや子どもたちの成長を共有し、学校と保護者の更なる信頼と連携を築いています。

6、文化祭への参加
昨年度はPTAブラスにて体育祭の衣装展示やスライドショー上映と、本校に関するクイズに挑戦し、正解数に応じてマニアック度を判定できるといった内容で多くの方にお楽しみいただきました。

校章入りのオリジナルグッズを販売し早い時間に完売するなど大盛況でした。また、「茨高マニア度診断」というコンテンツを作成し来場者にQRコード付きカードを配布しました。本校に関するクイズに挑戦し、正解数に応じてマニアック度を判定できるといった内容で多くの方にお楽しみいただきました。

生徒一人ひとりの個性を存分に発揮できる学校環境の中で、私たちPTAも「できること」を、それぞれの「モチベーション」を、それぞれ「個性」を活かしながら楽しく活動しています。今後も良き伝統を守りながら、新しい時代の変化を受け入れつつ、活動を続けていきたいと考えています。

山頂まで往復約50kmを徹夜で歩く行事です。毎年約200名の生徒が参加し、PTA代表者は山頂近くの小学校で豚汁を調理し、生徒たちに振舞います。寒い野外での徹夜の作業は大変ですが、子どもたちの挑戦する姿と笑顔を見ることができるといえる活動です。

PTA協議会 研究集会

大阪府教育センター 附属高等学校

「学校について」
大阪府教育センター附属高等学校は、府教育センターの研究・研修機能と連携し、一体となった教育活動を実践することです。

大阪の教育課題を踏まえた実践・研究を推進し、教員の指導力向上を図るとともに、府内全体の教育の充実をめざしています。また、本校は、大



阪の未来を担う人材育成を目的とし、大阪の教育課題解決に貢献する「ナビゲーションシステム」としての役割を果たしています。本校の理念は、「大阪の教育を

先導する学校へ生徒の夢や志をはぐくむ教育」(学力向上を促進する質の高い授業)「充実した教育環境の構築」の4つです。生徒の興味や適性に合わせた進路実現を支援するため、各学年の総単位数を31単位に設定し、少人数・習熟度別授業を推進しています。教育課程特例校として「探究ナビ」を設け、人文・社会・自然を融合したカリキュラムで知識・技能の活

用力や課題探究力を養い、生徒の進路実現を支援しています。

「PTAの組織再編について」
本校PTAは、「できる人が、できるときに、できること」をモットーに活動しています。令和5年度から新たな組織体制を導入し、このモットーの実現をより確実なものとなりました。PTA活動の見直しや運営関係の整理を行ったことで、年度ごとに実行委員の人数が変動し

ても、互いに助け合いながら業務を分担し、スムーズに活動を継続できる体制を整えました。

「PTAの活動内容」
本校PTAの主な活動として、まず6月の体育大会では、熱中症対策としてグラウンドにドリンク配布用のテントを設置し、生徒にスポーツドリンクや麦茶を提供しています。9月の文化祭では、大阪府立高校で初めてキャッシュレス決済を導入し、金融教育の一環と



大阪府立高等学校PTA協議会P

令和7年2月7日 (金)

今回の研究集会では、保護者と教職員が理解を深めて連携し、子どもたちのために素晴らしい活動を実践されて

いる3校のPTAより事例発表がありました。初めに発表された茨木高校PTAでは、社会見学等の保護

者同士の交流機会を創出、広報誌の作成など、それぞれの能力や個性を生かして、楽しみながら活動されていると

のことでした。次に発表された大阪府立附属高等学校PTAでは、令和5年度に組織再編により役員数

を減らし、「できる人ができる」ということを共通テーマに、工夫しながら活動されているとの

最後に発表された東百舌鳥高校PTAでは、大学見学ツアーを実施し、生徒たちが学校、教職員が置かれて

いる状況の理解を深められたとのことでした。PTAのみならず、学校、家庭、地域との連携の要

として、学校に對する最大の理解者・協力者としてご協力いただきありがとうございます。

助言

地域教育振興課
首席社会教育主事
吉村 由佳

【東百舌鳥高校PTAの組織】

本校は創立50周年を迎える、堺市の泉北ニュータウンに程近い全日制普通科の公立高校です。4コース(理系、文系アドバンス、文系キャリア、看護医療専門)を2年次より設置し、オンライン教育サービス「スタディサプリ」導入や「ひがも塾」開設で自主的学習を促しています。また探究発表会を実施し、主体的に考察し、発表力を育む取り組みを行っています。

【学校見学会 7月】

本年度、本校PTAは実行委員会(会長等15名)と学級委員等(各組2名)で構成し、年間5回の会議開催とともに、各種委員会(総務広報、進路指導、厚生保健)での校内行事参加活動を行いました。



大阪経済大学では、単科大学の良さの他、企業からのアプローチが多かったです。

千本引きには、議論の末、子どもたちが喜ぶ駄菓子中心の景品を吊るしました。出費削減の為に、千本引きの枠をDIYで手作りしました。準備時に、枠を作り直すアクシデントが発生しましたが、楽しく準備できました。

【社会見学会 10月】
今年度は、兵庫県淡路島への日帰りバス旅行を実施しました。

午前中は、国営明石海峡公園にてお花畑を観賞しました。雨天の為に

く、就職に強い大学であると感じました。学生さんの私達の質問への完璧な対応力に、人間力を高められる大学であると魅了されました。

当日は、お昼過ぎには完売となり、大好評でした。景品に先生のブロマイドを当たり付きで入れる等、サブライズも用意しました。

園者が少なく、ほぼ貸切り状態で昼食は、ホテルグランドニッコー淡路ブレストランにてアフエバインキングを味わいました。談笑し有意義な時間を過ごせました。

- ◆茨木高校 発表者 國末 奈緒氏
- ◆茨木高校 発表者 高江洲良昌氏
- ◆茨木高校 助言者 森 登紀子氏
- ◆教育センター附属高校 発表者 北澤 珠子氏
- ◆教育センター附属高校 助言者 福本 美紀氏
- ◆教育センター附属高校 発表者 木村 友大氏
- ◆東百舌鳥高校 発表者 宮地結美子氏
- ◆東百舌鳥高校 発表者 宮本 晋一氏
- ◆地域教育振興課 首席社会教育主事 吉村 由佳氏

高 大阪府立東百舌鳥高等学校 PTA活動紹介

今年度、本校PTAは実行委員会(会長等15名)と学級委員等(各組2名)で構成し、年間5回の会議開催とともに、各種委員会(総務広報、進路指導、厚生保健)での校内行事参加活動を行いました。



しても意義のある取り組みを実施しました。PTAでは、この文化祭において水餃子の模倣店を出店し、決済を導入しました。また、12月の2学期終業式後には、部活動生を中心とした校内の大掃除が行われます。

PTAでは、清掃に協力してくれた生徒たちを労うため、温かい豚汁を振る舞っています。さらに、広報誌の作成やPTA近畿大会・全国大会への参加など、さまざまな活動を行っています。

【最後に】
組織体制を見直したことで、負担を分散し、「できる人が、できる」というモットーの実現がより明確になりました。今後、PTA実行委員会への加入を促すとともに、行事ごとにも、実行委員の有志参加を募るなど、実行委員の

負担軽減に向けた工夫を続けていきます。また、生徒の教育活動の充実を図るため、先生方と連携を深めながら、私たち自身も生徒の成長を「発見」し、より良いPTA活動を「探究」し、全員の成長に「感動」し、一体となった活動

に「自信」を持ってよう努めてまいります。



PTA研修会

副会長 幸 俊威

令和6年12月6日にPTA研修会を実施させていただきました。最初に、落語家の桂枝女太氏による「笑って考えよう」言葉の力というテーマで講演いただき、笑いを持つ力が深く語られ、日常の些細なことにも笑いが、生きる希望や喜びをもたらすという温かいメッセージが伝えられました。軽妙な語り口やユーモアには心を打たれ、また、生活に笑いを取り入れることの重要性を学びました。

次に、「子どもと共に育つ」ベップトークというテーマで、ベップトーク普及協会の乾倫子さんに講演していただきました。子どもの成長を支えながら自分自身も共に成長する視点が語られ、短く分かりやすいポジティブな言葉かけで、子どもたちのやる気や自信を引き出す方法を「ベップトーク」を通じて具体的に学びました。乾さん自身の体験談を交えた温かみのあるお話は、日常生活や教育現場で役立つヒントが満載で、子どもと共により良い関係を築く気づきを得られる内容でした。



第74回全高P連三重大会

令和7年8月21日(木)～22日(金) 第74回全国高等学校PTA連合会大会三重大会が令和7年8月3重県(津市)において、全国から約7,000人の会員を迎え開催されます。

「出会い始まる常若のくに」 「集い、想い、継ぐ」三つの重なる明日への力を大会テーマに掲げ、日硝ハイウエアリーナをメイン会場に4分科会会場において研究討論されます。

8月21日(木)
・受付11時30分
・受付・アトラクション
・開会行事・表彰式
・分科会
8月22日(金) 8時30分
・受付・アトラクション
・記念講演
・閉会行事(12時10分終了予定)
※今回も府高Pツアールを実施いたします。各校から積極的なご参加をお待ちしております。

第50回近高P連兵庫大会

令和7年7月13日(日) 第50回近畿地区高等学校PTA連合会大会が、アクリエひめじ(姫路市神屋町)において、開催されます。

近畿各府県市のPTA連合会会員約一、五〇〇人の参加(オンライン参加 120校)が予定されており、この大会では、「これからの時代へ思いやり、支えあい、互いに感謝」を大会テーマに掲げて開催いたします。当日は「ヤル気と集中力を高める知恵とコツ」と題して川谷潤太様の記念講演を予定しています。

入院見舞金月別支払内訳

Table with 3 columns: 支給月 (Payment Month), 件数 (Number of Cases), 支給金額 (円) (Payment Amount in Yen). Rows include months from April to March and a total row.

大阪府立高等学校PTA協議会の団体補償制度「高校生総合補償制度」. Includes points 1-6, a red callout box for '中途加入を随時受け付けております', and contact information for AIG and AIG損害保険株式会社.

今後の予定 (Future Schedule) table with columns for year, month, date, and event name. Events include regular meetings, regional conferences, and national conferences.

編集後記 (Editorial Afterword) by 北澤 珠子. Discusses the 39th PTA unit competition, the editorial process, and the role of PTA in supporting students and the community.

広報紙コンクール



「子どもは社会を映す鏡」。さあ、私たち大人ができることから「変身!」